

---

# 不思議な国のカルボナーラ。

シオン

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

不思議な国のカルボナーラ。

### 【Zコード】

Z8056Y

### 【作者名】

シオン

### 【あらすじ】

ある日の、友達との小説リレーを元にした作品です。

テーマは「不思議な国のカルボナーラ。」です。

ジョニーがカルボナーラを作ります。

ジョニーという男がカルボナーラを作っていました。

材料はタヌキのチャールズと武田と田中でした。

チャールズはそこら辺にいたので捕まえて、一口大に切って煮ました。

武田はジョニーの婚約者であるエンジニアを奪つたので、とりあえずミンチにしました。

隣にいた田中は巻き込まれました。

そんな中、田中の友達である宇宙人が助けに来ましたが、途中で燃料がなくなり火星に不時着しました。

そんなことも知らないジョニーは新しい婚約者キャサリンと、カルボナーラを作っています。

そこでジョニーは気づきました。

肉ばかりで、麺がない。

とこうことで、ジョニーは不思議な国で麺を探しに行きました。まず、着いたところでライオンに食われました。

しかし、奇跡的に助かりました。

次に、馬に食されました。

しかし、奇跡的に助かりました。

次に、タヌキのチャールズに食われました。

しかし、それは分身でした。

ジョニーはタヌキのチャールズの皮をはぎ、一口大に切りました。

また、カルボナーラの材料にしようと思いました。

そうして、やつと麺の材料を集めることができました。

ジョニーは手打ちで麺を作り始めました。

なんと、うどんの麺ができました。材料がうどん粉だったのです。うどんは武田がおいしくいただきました。

武田は窒息死しました。

さて、困ったジョニーは不思議な国で麺を買いました。

家に帰り、またカルボナーラを作り始めました。

そして、そばができました。

ジョニーはそばアレルギーなので困ったものだと、首を傾げました。

とりあえず、レンジでチン！してみると焼きそばができました。

焼きそばは田中がおいしくいただきました。

田中は宇宙に行きました。

ジョニーはあきらめずに麺を探していました、不思議な国で内戦がおこりました。

その後、セカンドインパクトが起きました。

そして、ジョニーとキヤサリンはカルボナーラを作る旅へ出ました。

いつか、おいしいカルボナーラができることでしょう。

タヌキのチャールズと武田と田中はなんとなく、そう思いました。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8056y/>

---

不思議な国のカルボナーラ。

2011年11月23日22時53分発行